

北海道科学大学高校とあなたを結ぶ情報誌

# かがくCH

カガクチャンネル

Vol.06

Hokkaido University of  
Science High School

| 豊流 | horyu

好奇心が、あふれだす。

TEACHERS INFO

北科大高 教員紹介

# 私たちが教えています!

教員歴 **15**年目  
(非常勤を含めて)

保健体育担当

丸田 圭吾 先生

MARUTA KEIGO



**趣味**  
ラグビー、スポーツ観戦

**高校時代のエピソード**

部活(ラグビー)の全国大会を目指し、毎日、練習に励んだこと

**無人島にひとつだけ持っていくなら?**  
水

**授業のセールスポイントは?**

身体を動かすことの楽しさやチームワークの大切さなどを伝えていきたい

**教員を目指した理由**  
自分を育ててくれた母校に恩返ししたいと思ったから

**小さな頃の夢**  
和食の料理人(寿司職人)

ラグビー部の顧問を務める丸田先生は本校の出身でラグビー部に所属。学び舎としても、部活動としても、学生たちの大先輩です。

**座右の銘**

相手を信じ、待ち、許すこと



**小さな頃の夢**  
エレクトーンの先生、学校の先生

**教員を目指した理由**  
努力の大切さを伝えたかった

**無人島にひとつだけ持っていくなら?**  
テント

**趣味**  
テニス、買い物

**授業のセールスポイントは?**

覚える、書く、読むなど、授業の中で身につけることを実践

覚 書 読

**先生のふるさと自慢**

網走市出身です。網走監獄博物館や流氷が有名。高校が高台にあり、教室の窓から流氷が見えました。



**先生より MESSAGE**

高校時代の経験は、将来の自分のペースになります。何事も面倒と思わず自分なりに意味を見いだして経験を重ねてください。

**座右の銘**

Bloom where God has planted you.  
(置かれた場所で咲きなさい)

毎年家族で数回はキャンプに出かける日下先生。おすすめは、浦臼の鶴沼公園キャンプ場。

日下 郁子 先生

KUSAKA IKUKO



英語担当

教員歴 **18**年目



## スクールカウンセラー・富家直明の 誌上相談室

スクールカウンセラー 富家 直明先生



初めまして、カウンセラーのトミエです!



スクールカウンセラーとは、文字通り学校のカウンセラーのことで、主にメンタルヘルスや人間関係など高校生の抱える多様な悩みの相談、及び解決への支援を行っています。この世に悩んだことがない人はおそらくいないだろうと思います。しかし素晴らしいことに、カウンセリング室を訪れるみなさんは、自分の悩みにしっかり向き合って、自己の内面を成長させ、立派に卒業していきます。その成長のプロセスを間近でお手伝いさせていただけることは、なにもにも代えがたい幸せを感じる瞬間です。真剣に悩んでいる人だけがみせる“輝かしい表情”というものがあります。だからこの紙面を借りてぜひお伝えしておきたいのです

が、高校時代こそ、真剣に、たくさん悩んで欲しい。ものすごく成長できます。いろいろな角度から自分を見つめ直し、再発見してください。教職員、先輩後輩、同級生、その全部が良き支援者になることと思います。もちろん私もその端っこにいるつもりです。え? 自分には悩みが全くないって? ソ、ソウデスカ…。あなたが今、幸福力を持って余しているなら、周囲をよく見渡して、悩んでいる人をサポートしてみましょう。世界を支援する側にまわってほしいのです。そしてもし良かったらですが、その幸福のほんの少々、私にもわけてください。いや、ほんの少しいいので…。

## 図書室から。

西川のワタシの一行



事務室 西川 小織さん

事務室の西川さんが図書室の本の中から心に残った一行を通して、高校生にオススメの一冊をご紹介します。

### 誰も知らない世界のことわざ

著者:エラ・フランシス・サンダース 出版社:創元社  
著者のエラが作家になったのは弱冠19歳の時。世界中でベストセラーとなったデビュー作「翻訳できない世界のことば」の直後に出版された「誰も知らない世界のことわざ」をご紹介します。世界中の言語からことわざを集めてまとめたこの本、明快なものから難解なものまでどれも秀逸でユニークなものばかり。「豚に真珠」はポルトガル語では「ロバにスポンジケーキ」になるそう…。ちなみに、今回ピックアップした一行「オオカミの口の中へ!」はイタリア語のことわざ。何かにチャレンジする人に向けて贈る、GoodLuck!と似た意味を持つ前向きな言葉です。2020年も実りある1年になるようお願いを込め、いざオオカミの口の中へ!

オオカミの口の中へ!



今回のBoarders Lifeでは、ニュージーランド、カナダ、台湾とそれぞれの国に海外研修に行く4名に、出発前の意気込みを聞きました!

# Boarders Life

同じクラスの仲間たちという4名のみなさん。1月のカナダ異文化研修を皮切りに、2月のニュージーランド、3月の台湾探究研修と各国へ旅立ちます。訪問した国には、どんな体験が待っているのでしょうか。帰国後はそれぞれが体験した出来事を共有し、お互いに刺激しあえる海外研修になりそうです!



1 JAN CANADA  
2 FEB NZ  
3 MAR 台湾

待ちきれない!

文化も食事も楽しみ!

**ニュージーランド語学研修**  
平尾 優花さん  
米里中学校出身/吹奏楽部所属  
英語は小さい頃から興味がありました。ファッションが好きで海外の方のインスタをもっと理解したい!と思っています。留学先ではどんな授業を受けるのか楽しみ!

松原 沙知さん  
平岸中学校出身/射撃部所属  
高校に入学する前からニュージーランド研修のことを知っていて、絶対に行きたいと思っていました。歌が好きなので、ホストファミリーの方に何か一曲教えてもらいたいです。

**カナダ異文化研修**  
鳴瀬 瑠菜さん  
向陵中学校出身/ESS所属  
人見知りな自分を変えたいなと思っていて、海外の方の明るい雰囲気や積極性に惹かれるのと同時に、英語が好きになりました。カナダでは、友達を作ってくるぞ!

**台湾探究研修**  
山下 明恵さん  
篠路西中学校出身/合唱部所属  
台湾ではジブリ作品の雰囲気を楽しめる九份や台湾グルメが楽しみです。帰国後は、高校の制度を活かしてニュージーランドの研修にもチャレンジしたいです!

## 部活動紹介 CLUB ACTIVITY



主将の  
杉本 憲治 くん  
に聞きました!

普通科  
特別進学コース2年  
羊丘中学校出身

### 卓球部

中学時代に出場していた卓球大会で、北科大高の井上監督に声をかけていただき、この先生と一緒に頑張りたいと思い進学を決めました。男子は「そこまでやるのか」と思うほど日々頑張っています。その結果、素晴らしい仲間たちと団体戦を戦い抜くことができました。部活動の目標はみんなで一丸となり「団体戦で日本一!!」。

近年の戦績  
2019年  
インターハイ  
全国大会  
男子団体  
ベスト16

5年連続!  
選抜全道大会  
男子団体  
優勝



チームのテーマは「怒涛の攻撃卓球!」

部長の  
横井 伶音 くん  
に聞きました!

工学科 2年  
清田中学校出身

### 放送局

放送局では、学校祭や壮行会で流す映像やマイクの調整をします。また昼放送では生徒から集めたリクエスト曲を流したり、先生方にいただいた授業に関するお知らせなどを、録音・編集し、放送するなどの活動に取り組んでいます。毎日の活動を楽しみながら、ゆくゆくは高文連の放送コンテストに出場することを目標に、活動を頑張っていきたいです。



放送局メンバーの集合写真。先輩・後輩の垣根を越えた「仲良し感」が伝わります!

部内には録音ブース、編集ブースがあり、充実した環境。

## Hello! カナダ異文化研修

1月25日から10日間の日程で実施された「カナダ異文化研修」。現地カナダからのレポートを紹介!



カナダ到着

カナダに到着した生徒たち。バンクーバーの街を探索しながら、日本にはない雰囲気、街並みに圧倒されているよう。多くのことを吸収しよう!



PBL(課題解決型学習・自ら問題を発見し、解決する能力を養う)に向けての研修を行い、これからの時代に必要な力とは何かを考えました。



英語表現の研修を行い「ツールとしての英語」について学習しました。午後は現地の大学を訪問。キャンパスでは年齢も国籍もさまざまな学生が真剣に学んでおり、意志があれば誰もが学ぶことができる環境を実感。



現地高校訪問

カーリング体験



プリティッシュ・コロンビア大学訪問

カナダ最高レベルの大学「UBC」を訪問。UBCの学生をパーティにPBLを行いました。正解のない問いに、どう自分たちなりの答を導くのか...? これまでの経験を生かした、積極的な行動が見られました。

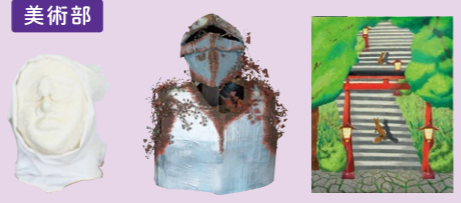
現地の高校訪問でプレゼンを行い、同世代の高校生と交流。海外では自己責任が問われ、高校でも自由と責任があることを感じた様子。授業の後はカーリングも体験しました!

\*UBC: The University of British Columbia

# ACTIVO

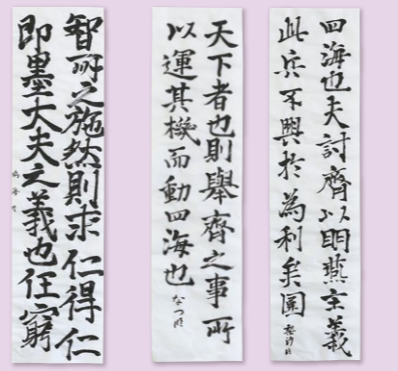
(アクティボ)  
北科大高生の学校生活を紹介する「ACTIVO」。部活動から高校生の毎日を応援するサポーターまで幅広くご紹介!

## 文化部 ギャラリー



**美術部**  
「白いのち」 渡辺 さらさん  
「腐敗」 福田 拓海くん  
「階段」 奥山 莉瑚さん

### 書道部 光明皇后楽教論



智所之施然則求仁得仁  
即墨大夫之義也任窮  
四海也夫討齊以明燕主義  
此兵不興於為利矣園  
天下者也則舉齊之事所  
以運其機而動四海也

長谷川 璃海さん 勝山 なつさん 小池田 梨沙さん

## こんにちは! 購買部 です

毎日お昼になるとズラリと生徒たちが並ぶ人気のスポット・購買部。購買部では、菓子パンや調理パン、飲み物のほか、食べ盛りの生徒たちの胃袋を支える手作り弁当の販売を行っています。手作り弁当を手がけるのは、南区でコロッケなどの惣菜や農・海産物を販売しているえぞりすパントリー。愛情たっぷり、ボリュームたっぷり、おいしさも◎。さらに昨年末は初の試みとして、クリスマス弁当&ケーキを販売し、こちらも好評でした。これからも楽しい企画を期待しています!



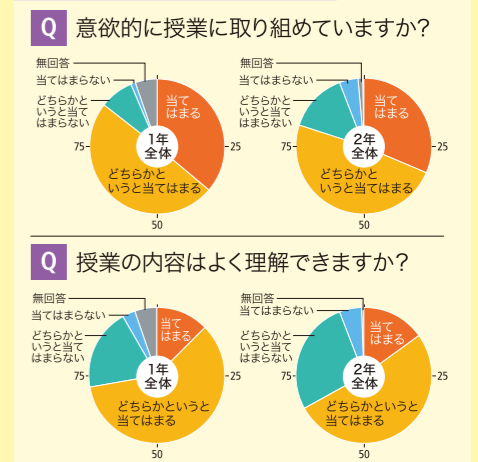
## 北科大高は「新しい学び方」を推進しています。

～学び合う教室文化を育て、「学ぶ意味」に気づく～  
研究研修部 小林和久



本校では、今年度より「生徒主体の学び合う授業」を目指した取り組みを進めています。8月には学習院大学の佐藤学先生をお招きして講演会や化学基礎(2学年/中谷圭佑教諭)の公開授業を行いました。11月には1・2学年の生徒を対象に「授業に関する意識調査」を実施しました。さらに、現1学年からは学年進行でiPadを導入、多くの授業で活用されています。いずれも、新しい教育の考え方・実践方法を知り、生徒の学びについて考えるか・間違っているかではなく、「どうしてなのか・どうなっているのか」という「問い」を出し合いながら課題解決に向かう学びが多く見られることを期待しています。確かな学力を身につけて自身の将来につなげていくことはもちろん大切ですが、学ぶことの意味を改めて自分に問い直してみることも大切なことだと思います。2020年度は、こうした取り組みをさらに充実させていきたいと考えています。

### 授業に関する意識調査から抜粋



- 「仲間と意見交流することで理解が深まり、考えが広がる。」
- 「わからないと思ってもすぐに聞ける点が良い。教える側もしっかり理解していないと教えられないので自分のためになる。」
- 「わからないところがあればすぐに解決でき、コミュニケーションをとることができる。でも、グループ学習だけでなく、基礎を確認したり途中で説明を入れたりするのいいと思う。」

# 進路指導室から

By 青木 信也先生

## 未来の働き方は こう変わる!?

高校生みなさんが見ている働き方は「今」の働き方です。しかし、今の高校生が実際に働くのは数年先…、ということは数年先の「未来を予測すること」はとても大切ではないでしょうか？ここでは数年前に厚生労働省がまとめた「働き方の未来2035」の抜粋を紹介したいと思います。(みなさんが30歳になり、社会人として活躍しているのが2035年頃)

①②③のような社会が到来するかは、未来のことなのでわからないという見方も当然。しかし、必ず変化するというのは過去の歴史が物語っています。是非、北科大高生には人間力をより高めて近未来の社会で活躍してほしいと強く願っています。そのために高校3年間では自分は何ができるか、何が得意か、何ができないか、何が必要か、という観点で自らを考えてみてください。そして、卒業後の進路先で自分の能力をより高めたり、新しいことを学びながら成長してほしいと思います。

### 1 時間や空間に しばられない働き方

5Gなどの通信技術の進化により異なる空間においても共同作業が可能になる。それにより朝出勤して終業時間で帰宅するという時間制約も必要なくなる。現在「労働時間」に対する報酬が一般的だが、「時間」よりも「成果」が報酬の基準になっていく。

### 3 雇用形態の変化

現在は企業に就職して、定年まで働くという形が定着している。未来は各企業が進めたいミッションに応じて雇用する形態が増える。

### 2 国境、人種、 障がいなどの 壁を超えた働き方

AIの発達によって多言語間でのコミュニケーションが可能になり、地球の裏側に住んでいる人間との共同プロジェクトも可能になる。また、VR技術の発達によって出社する必要もなくなる。そのため身体的な障がいを持っていたとしても、協働して仕事をすることが可能になる。



1月27日(月)~29日(水)の3日間、北科大高のグラウンドを会場に開催された「第13回 中の島アイスクャンدل大作戦2020」の様子をレポート！地域の住民と高校生と一緒に作る、心温まる、中の島の冬の風物詩です。

今回は **アイスクャンدل大作戦**をレポート！



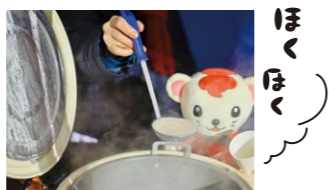
▲1月25日(土)、イベントに先駆け会場設営を実施。



▲27日(月)、17時から点灯式を実施。町内会の皆さんと北科大高生と一緒にアイスクャンدلに点灯。柔らかな光が会場を照らしました。



28日(火)は宝探しゲーム、29日(水)は雪だるまづくり選手権など、各日ごとにイベントが実施されました。



▲会場にはアイスクャンدلのほか、かまぐらやすべり台、雪だるま、飲み物を振る舞うテントも設置。



## INFORMATION

北科大掲示板

# 北科大高卒の先輩たちが、 e-sportsの東アジア大会で 第4位に!!



北科大高卒業生であり、北科大メディアデザイン学科在学学生である4名がe-sportsの東アジア大会で4位の成績を残しました。

今回参加した4名の学生は、東アジア最強の大学・専門学生を決める大会「PSSU (PUBG Survival Series University)」の日本予選に出場し、全国から選抜された20チームの中で準優勝を果たし、日本代表として、2019年8月31日(土)に韓国で開催された東アジア大会に出場しました。

東アジア大会では、日本・韓国・中国・フィリピン・タイのアジア各国予選を勝ち抜いた学生チームが17チーム参加し、しのぎを削り合いました。北科大の学生チームは、高校時からの同級生という利点を活かしたチームワークや卓越した個人技を披露し、一時は暫定1位に食い込むなど、世界の代表学生たちと互角以上の戦いを繰り広げました。北科大では、2020年1月から「e-sports同好会」を結成し、さまざまなジャンル・部門で活躍の場を広げていきます。

※「PSSU」とは、パソコン版「PUBG(PlayerUnknown's Battlegrounds)」を用いて、同大学または専門学校に在籍する4人の学生たちが4人1組となり、プロリーグなどでも採用される本格的なルールのもと、対決するオンラインイベントです。



チーム名  
北海道科学大学 **Gloria**

写真  
左から 山崎 航希さん、館田 海人さん、小林 智士さん、石井 秀佳さん

## 保護者のみなさまへ

### 「失敗を恐れず、挑戦あるのみ！ スケール大きく、自分を成長させていこう！」

北海道科学大学高等学校 校長 橋本 達也

令和元年度も、間もなく終わりを迎えようとしています。本校の新入生であった私にとっては、瞬く間の1年間でした。生徒たちも同じだろうと思いますし、もし「長くても退屈な1年だった」と感じる生徒がいたならば、とても残念ですし、私たちも反省しなければなりません。「失敗を恐れず、挑戦あるのみ！」と生徒に言い続けてきました。お子さんの成長度はいかがだったでしょうか。部活動では、過去を大きく上回る結果を出してくれました。一方では、孤独や不安と闘いながら、大学受験に向かって多くの生徒が努力しています。人間として成果が試されるのはまだまだ先のことだと思います。目先にとらわれず、少しでもスケール大きく、転んでもただでは起きない、自立した大人に育ってくれることを願い続け、私はせっせと生徒を刺激します！

- 北科大高は  
目指します！**
- 1 生徒一人ひとりに応じた、「質の高い文武両道」を！  
「文武両道」の中身は違っていていい。「目標高く」が大切！
  - 2 高校と大学が本格的に一体となった、  
新しい教育の実現を！  
「北科大に行きやすい」だけではなく、「大学に行って何をやる？」を本気で考えさせたい！どこまでも羽ばたいてほしい！！
  - 3 生徒の「3年後」だけではなく、  
「将来を一緒に考える」学校を！  
「社会人として幸せになる」ことこそが大切だと信じて！





## PTA 次年度の主な活動予定

今年度の活動へのご協力本当にありがとうございました。学校の活動を支えるPTA、子どもたちと共に成長するPTAとしてこれからも陰ながら教育活動をサポートしていきたいと考えています。次年度は、さまざまな取り組みを更に充実させていきたいと考えていますので、今後とも協力よろしくお願ひします。

### 前期

- PTA総会
- 北海道科学大学見学会
- 強行遠足お手伝い
- 学校祭模擬店参加
- PTA講演会① (メンタルケアなど)

### 後期

- 学校花壇整備
- 学年別PTA懇談会
- PTA講演会② (メンタルケアなど)
- センター試験激励会
- 卒業記念品配付

※本校で実施する芸術鑑賞・メンタル講演会などにも保護者の参加が可能です。※日程・詳細については後日連絡します。



## 高大連携授業・体験型学習について

### 2019年度 後期

- 高大連携模擬講義(1年生)
- 高大連携探究活動(発展)(2年生)
- 薬学系進学希望者ガイダンス・薬局訪問(2年生)
- 医療系進学希望者対象病院訪問(2年生)
- カタリバ(工学科1年生)

### 次年度の予定

- 大学ガイダンス(1年生)
- 高大連携模擬講義(1年生)
- 高大連携探究活動(基礎)(2年生)
- 高大連携探究活動(発展)(2年生)
- 北海道科学大学オープンキャンパス特別企画(2年生)
- 北海道科学大学進学希望者スクーリング(3年生)



### 2019年度 開催の 様子



## 2020年度も開催します! 学校見学・説明会

中学  
1・2年生も  
参加OK

◎全4回開催予定 ◎場所/本校

開催時期 (予定) ▶7月▶9月▶10月▶11月

イベントプログラム例

1. 学校・学科説明
2. 施設見学
3. 個別相談会
4. 部活動体験
5. 学校紹介イベント
6. 系列大学紹介
7. 授業公開
8. 体験講座

11月、12月には個別入試相談会も開催予定です。

詳細はホーム  
ページに掲載  
いたします



かがやCH vol.6/2020.2月発行

## 北海道科学大学高等学校

〒062-0922 北海道札幌市豊平区中の島2条6丁目2番3号  
TEL: 011-821-0173 FAX: 011-823-6370  
HP: <https://hs.hus.ac.jp>

企画編集・発行: 北海道科学大学高等学校 後援会

## +Professional

ヒューマンティ、コミュニケーション能力、問題発見・課題解決能力、マネジメント能力といった基盤能力を基に、専門性を身につけた人材を育成します。  
すべての設置校に共通する、わたしたちのスローガンです。

設 北海道科学大学  
北海道科学大学  
北海道科学大学短期大学部  
北海道自動車学校  
北海道科学大学附属薬局

(2018年 北海道科学大学と北海道薬科大学が統合)